

AV MATERIAL

ニュースクリップ & 映像教材

文部科学省情報

■国立教育政策研究所令和7年度教育改革国際シンポジウム「子供・教師のウェルビーイングを高める学校改革－教育政策における『ウェルビーイング』の捉え方と取組－」

国立教育政策研究所では、標記シンポジウムを対面及びオンラインでハイブリッド開催する。

<日時>令和8年3月14日(土) 13:00~17:00

<会場>文部科学省3階講堂(東京都千代田区霞が関3-2-2)

<内容>報告、招待講演(イギリス、韓国、フィンランド)、パネルディスカッション等。定員は、会場150名、オンライン300名。要事前申込。定員になり次第締切。申込締切は、令和8年3月8日(日)。

<問い合わせ先>国際シンポジウム事務局国立教育政策研究所研究支援課

MAIL nier-sympo@mext.go.jp

研究会情報

■GIGAスクール構想推進セミナー

(一社)ICT CONNECT21のGIGAスクール構想推進委員会では、標記セミナーを開催する。

<日時>令和8年3月13日(金) 13:00~17:30

<会場>ビジョンセンター東京虎ノ門5F 501C会議室(東京都港区虎ノ門2-4-7 T-LITE 5F)

<内容>教育DX推進自治体表彰2025 表彰式&実践発表、パネルディスカッション、講演、ネットワーキング等。要事前申込。申込締切は、令和8年3月11日(水) 23:59(定員により早期締切

の場合有)。

<問い合わせ先>ICT CONNECT21事務局

Mail info@ictconnect21.jp

■次世代体育授業・教育実践発表会「未来の体育を考える」シンポジウム

東京学芸大学 鈴木研究室では、標記シンポジウムを開催する。

<日時>令和8年3月22日(日)14:00~17:30

<会場>大阪教育大学天王寺キャンパス(大阪府天王寺区南河堀町4-88)

<内容>「未来の体育を考える」シンポジウム、パラレルセッション、全体講評等。参加費無料。要事前申込。なお、午前中には、国際シンポジウムもハイブリッド開催を予定しており、詳細は、以下問い合わせ先まで。

<問い合わせ先>東京学芸大学 鈴木直樹研究室 MAIL info.xrmv-tgu@u-gakugei.ac.jp

■教科書セミナー「算数・数学の教科書の世界的潮流に関する調査研究Ⅱの中間発表」

(公財)教科書研究センターでは、標記セミナーを対面とオンラインにより開催する。

<日時>令和8年3月27日(金) 13:30~16:00

<会場>教科書研究センター(東京都江東区千石1-9-28)

<内容>「ビッグアイデアを取り入れた教科書の構成について」、「AIを取り入れたデジタル教科書プラットフォーム－エストニアを例に－」等の中間報告。参加費無料。要事前申込。定員は対面40名(定員になり次第締切)、オンライン500名。申込締切は、令和8年3月24日(火)。後日アーカイブ配信有。

<問い合わせ先> (公財) 教科書研究センター
TEL 03-5606-4311

コンクール・助成情報

■第6回情報活用授業コンクール

(公社) 全国学校図書館協議会は、情報活用の実践を広げるため、標記コンクールにおいて児童生徒の学習活動の実践を募集している。

<応募資格> 国公私立小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、義務教育学校、中等教育学校に勤務する教職員(教員、司書教諭、学校司書等)。

<対象実践> 過去3年間以内の学習活動の実践。1実践について1件の応募。応募数の制限は無し。

<表彰> 優秀賞、キハラ賞ほか。

<募集期間> 令和8年4月5日(日) 当日消印有効。

<問い合わせ先> (公社) 全国学校図書館協議会
研究調査部 TEL 03-6284-3722

学会情報

■第10回日本アクティブ・ラーニング学会全国大会・AI時代の教育学会 2025年度第2回研究会 合同大会

日本アクティブ・ラーニング学会とAI時代の教育学会により、「AI時代の『情報の知』が拓く未来:教科横断的なプロダクト開発と社会接続の可視化~言語能力を基盤とした、学校と社会を繋ぐアクティブ・ラーニングの再定義~」をテーマに標記大会が開催される。

<日時> 令和8年3月22日(日) 10:00~17:30

<会場> 日本経済大学東京渋谷キャンパスレクチャーホール館(東京都渋谷区鶯谷町3-10)他。

<内容> 高校生探究学習学会発表会、基調講演、実践研究発表、企業プレゼン、10周年記念鼎談、パネルディスカッション等。参加費は、高校生・引率教員無料。非会員3,000円。要事前申込。

<問い合わせ先> 事務局長 荒木貴之(日本経済大学) MAIL takayuki.araki@arakilab.work

■日本高等教育学会オンラインセミナー「生成AIと高等教育の未来-脅威から共創へ-」

(一社) 日本高等教育学会課題研究委員会では、標記オンラインセミナーを開催する。

<日時> 令和8年3月28日(土) 10:00~12:00

<内容> 講演、議論。参加費無料。要事前申込。

<問い合わせ先> (一社) 日本高等教育学会事務局
MAIL g005jaher-mng@ml.gakkai.ne.jp

各地の情報

■東北映像フェスティバル「第14回映像コンテスト」作品募集中

(一社) 東北映像製作社協会は、6月4日(木)・5日(金) 標記のフェスティバル開催にあたり、東北地方で活躍する映像制作者の優れた作品を表彰し、そのスキルと才能の向上を支援するとともに、地域の映像産業を発展させるために、映像作品を募集している。

<募集部門> 一般部門は、個人・団体・プロ・アマ不問で1. 番組部門、2. 地域振興コンテンツ部門、3. ショートムービー部門。学生部門は、高校・専門学校・大学・大学院生を対象。分野ジャンルは問わない。短編映画・ドキュメンタリー・アニメ・CG・PRコンテンツ・学校放送活動等。全部門において、応募者は、東北地方在住の方

<賞> 大賞、優秀賞等。

<締切> 令和8年3月31日(火) 必着。

<問い合わせ先> (一社) 東北映像製作社協会映像コンテスト事務局 TEL 022-221-5281

■セミナー「英語の学習者用デジタル教科書を活用した授業づくりと教員研修モデル」

愛知教育大学、大阪教育大学、兵庫教育大学、鳴門教育大学の4大学と(公財)教科書研究センターの連携による標記セミナーが開催される。

<日時> 令和8年3月21日(土) 13:30~16:00

<会場> 大阪教育大学みらい教育共創館3F(大阪市天王寺区南河堀町4-88)

<内容> 実証研究の最終報告、パネルディスカッション。参加費無料。定員は、対面50名(先着)、Zoom500名以内。申込締切は、令和8年3月13日(金) 午前まで。

<問い合わせ先> みらい教育共創館事務局

TEL 06-6775-6010

■おおぶ映画祭2026

大府市や愛三文化会館他が運営にあたる標記映画祭が開催される。

<日程> 令和8年3月14日(土)・15日(日)

<会場>愛三文化会館（愛知県大府市明成町1-330）

<内容>セレクト作品と招待作品上映。監督によるトークセッション等。1日フリーパス1,000円、大学生以下無料。

<問い合わせ先>おおぶ映画祭運営事務局（愛三文化会館内） TEL 0562-48-6151

■公開シンポジウム「教育データのさらなる活用の促進について考える」

日本学術会議情報学委員会・心理学・教育学委員会合同教育データ活用分科会では、標記シンポジウムをハイブリッド開催する。

<日時>令和8年3月10日（火）13:00~17:30
<会場>京都大学学術情報メディアセンター南館2階マルチメディア講義室201（京都市左京区吉田二本松町）

<内容>基調講演、データ活用事例の紹介、パネル討論等。参加費無料。要事前申込。登録締切は、令和8年3月9日（月）。

<問い合わせ先>京都大学学術情報メディアセンター緒方研究室

MAIL contact(a)let.media.kyoto-u.ac.jp

※(a)を@に送信。

■大阪大学「第11回おうちでロボットサイエンスカフェ」

大阪大学先導的学際研究機構附属共生知能システム研究センターでは、「なぜ人は助け合うの？ロボットと数理から探る協力性」をテーマとした標記イベントをZoomで開催する。

<日時>令和8年3月22日（日）14:00~16:00
<対象>高校生から大人向け。

<内容>講義、ディスカッションタイム。参加費無料。要事前申込。

<問い合わせ先>大阪大学先導的学際研究機構附属共生知能システム研究センターイベント事務局
MAIL event@otri.osaka-u.ac.jp

■第37回丹波篠山映像大賞入賞作品決定

丹波篠山市、丹波篠山市教育委員会主催による「いまを未来へつなぐ」をテーマとした標記の全国アマチュア映像コンテストにおいて映像大賞に「命を届ける場所」が決定した。他受賞作品は、丹波篠山映像大賞のホームページにて視聴可能。

<問い合わせ先>丹波篠山市視聴覚ライブラリー
TEL 079-590-1301

文部科学省選定作品

■1月選定 〔紙〕紙しばい 〔D〕DVD

「おいしいへんしん バナバナナ」〔紙〕8枚<幼児、教養>（株）童心社

「ふゆの おいしいものさがし」〔紙〕12枚<幼児、教養>（株）童心社

「カミングアウト～落とし穴に陥らないために～

①カミングアウトする？しない？《生徒向け》〕〔D〕15分<中学校、特別な教科道徳／高等学校、公民／社会教育（中学校・高等学校）、地域社会生活（人権）>（株）サン・エデュケーショナル

「カミングアウト～落とし穴に陥らないために～

②児童生徒のカミングアウトに向き合う《教員向け》〕〔D〕23分<成人、職業の知識技術（教育）>（株）サン・エデュケーショナル

「ジェンダーについて考える3つの物語①ジェン

ダーステレオタイプ～無意識の性別規範～〕〔D〕18分<中学校、特別な教科 道徳／高等学校、公民／社会教育（中学校・高等学校）、国民生活（男女共同参画社会）>（株）サン・エデュケーショナル

「ジェンダーについて考える3つの物語②性暴力～加害者、被害者、傍観者にならないために～」

〔D〕14分<中学校、特別な教科 道徳／高等学校、公民／社会教育（中学校・高等学校）、地域社会生活（人権）>（株）サン・エデュケーショナル

「ジェンダーについて考える3つの物語③同性

カップル～社会的格差を埋めるために～〕〔D〕16分<社会教育（高等学校）、地域社会生活（人権）>（株）サン・エデュケーショナル

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/

○お詫び

本誌2月号20頁「実践発表3」の古川博啓氏の所属は、正しくは、東京都中野区立中野東中学校です。お詫びして訂正いたします。

※本欄掲載のイベント開催等の最新情報は、主催者<問い合わせ先>に、ご確認ください。

■ 全国ICT教育首長協議会情報

全国ICT教育首長サミット・第8回日本ICT教育アワード表彰式 開催



内山慶治 会長
山江村長



寺島史朗
学習情報基盤・教材課長



大久保昇
審査委員長

全国ICT教育首長協議会（会長 内山慶治 熊本県山江村長）主催、文部科学省・総務省・経済産業省・デジタル庁後援により、全国ICT教育首長サミットおよび第8回日本ICT教育アワード表彰式が、令和8年2月3日（火）、東京都立産業貿易センター浜松町館（東京都港区）において、28自治体の首長（代理を含む）と参加者約300名を得て開催された。

第8回日本ICT教育アワード表彰式では、文部科学省から矢野和彦文部科学審議官、総務省から藤田清太郎大臣官房総括審議官、経済産業省から井上博雄商務・サービス審議官、デジタル庁から富安泰一郎デジタル審議官らにより、受賞自治体首長へ賞状が授与され、続いて、全国ICT教育首長協議会会長賞、日本視聴覚教育協会会長賞、審

査委員会特別賞、全国ICT教育首長協議会優秀賞が各自治体に授与された。

表彰式の冒頭で、大久保昇審査委員長（（一財）日本視聴覚教育協会会長）による審査概評があった。

当日は、表彰式とともに、全国ICT教育首長協議会優秀賞受賞自治体による実践発表や文部科学省初等中等教育局学習情報基盤・教材課長 寺島史朗氏による講演「GIGAスクール構想が拓く教育の未来」、日本ICT教育アワード受賞自治体による全国ICT教育首長サミットが行われた。

会場では、先進的ICT機器企業による展示見学会も実施された。

受賞等の詳細については、<https://www.ictmayors.jp/>を参照のこと。